

<第4294回>

目的地：高野山町石道

担当者：坂原M

実施日：2022年10月1日(土)

形式：ハイキング

費用：¥2,500. (難波駅発着)

参加者：10名

天気：晴

行程：

難波駅(7:24)⇒(8:29)九度山駅(8:45)→(9:15)慈尊院(9:20)→(10:00)展望台(10:05)→(11:00)接待場(11:05)→六本杉峠(11:25)→二ツ鳥居(11:50)→(12:15)神田地蔵堂[昼食](12:40)→笠木峠(13:20)→(14:10)矢立峠(14:20)→(15:10)展望台(15:15)→(16:15)大門(16:30)→(16:40)根本大塔(16:50)→(17:00)千手院橋バス停(17:20)⇒(17:35)高野山駅[解散]

感想：

当初は4月にロングトレイル例会として実施する予定でしたが、雨のため中止になりました。そこで延期して今回10月に実施しました。元々は夏山に向けて、登り中心の長いコースを歩くという目的で計画しました。弘法大師が歩いたという慈尊院から根本大塔までの道のりを実際に歩いてみると、登りばかりではなく、平坦となだらかな登りを繰り返し進む道でした。また時折下りもありました。全長22kmのコースは当初想定していた登り中心ではなく、むしろ長い道のりを歩くと言った方がふさわしく、そういった意味ではロングトレイル(を名乗ってもよい)例会ではないかと思いました。

逆に言えばキツイ登りをしっかり歩くというコースではありません。

全体を通して歩きやすい道で、さすが1200年の間使用されてきた道でした。180基ある町石は残りの距離の目安になり、根本大塔の手前にある「一町」の表示を見つけた時は喜びを感じました。

今回、目的地が大阪から遠く、またロングコースだったため、帰りの時間が気になり、少なくとも暗くなる前に大門には到着したいと考えていました。そのため後半やや早足になった事や休憩時間が1回に5分程度と短めだった事もあり、皆さん大門に到着した時にはお疲れ気味でした、すみません。

ただ、今回の最終目的地である根本大塔やその周辺を見学し、その荘厳さを目の当たりにすると体力が回復した気分になりました。お疲れ様でした。